

誰もが安心して結婚・出産・子育てでき、誰もが健やかに暮らし続けられるまちに



くらし支援部長 宮野 肇
社会福祉課、高齢福祉課、障がい福祉課、健康づくり課、子育て支援課、保育幼稚園課

結婚・出産を希望する誰もがその希望をかなえられるように、結婚支援、妊産婦健診、産後ケア、妊産婦サポートクーポンなどの事業を展開します。

また、保育士等の職場環境を見直し、保育の質の向上を図ることによって、子どもがのびのびと育ち、安心して子育てできる環境を整えます。

重層的な相談・支援体制の整備、高齢者のデジタルディバイド(情報格差)の解消、災害時のハイレスク被災者の避難計画の策定など、人と人が支え合い、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。

POINT! ✓ 出会いから結婚、子育てまで全力でサポートします！本市で新生活を希望する新婚世帯の住宅取得費用等を支援する「結婚新生活支援事業補助金」をぜひご活用ください。(詳しくは裏表紙へ)

自然と共生し、地域の魅力を生かした安心して暮らせるまちづくりを進めます



まち整備部長 吉田 忠充
シティセールス課、農政課、建設課、都市計画課、上下水道課、まち保全課、伊吹山植生復元プロジェクト推進室

道路や橋りょうの計画的な修繕を行い、通学路の安全対策を進め、上下水道施設の耐震化や、市民が集い憩える都市公園の整備など安心安全なインフラ整備を進めます。

また、シカの食害により、裸地化が進行した伊吹山の植生回復を進めます。

空家対策としては、空家相談会の開催や移住希望者、空家所有者に向けた支援を行い、空家の有効活用を図ります。農業者確保と農地保全については、農業塾の開講やスマート農業技術の導入支援、地域計画の策定を進めます。

POINT! ✓ 市内で農業に従事したいと考えている人を対象に、「まいばら農業塾」を開講します！
✓ 米原市空家バンクに空家を登録した所有者に対し、「空家バンク登録奨励金」を交付します。(詳しくは裏表紙へ)

ふるさとを愛する人を育てるとともに、生涯にわたって学べるまちをつくります



教育部長 口分田 剛
教育総務課、学校教育課、学校給食課、生涯学習課・文化財保存活用推進室、スポーツ推進課、国スポ・障スポ大会推進室

子どもたちが、故郷を愛し充実した学校生活を送れるよう、さまざまな学び機会を保障し、子どもたちの将来の夢や志を応援します。

中学校部活動のあり方については、コーディネーターを配置し、地域の実情に応じた方針を定めます。

また、小中学校・ルッチプラザ・学びあいステーションの快適な環境空間を確保するために改修工事を行います。

さらに米原市の貴重な文化財を後世に残すために、魅力や価値を発信し、地域での活用や伝承・保存に取り組みます。

POINT! ✓ 公共施設予約システムを新たに導入し、学校体育館、ルッチプラザ、学びあいステーションの空き状況確認や利用申請がスマホやパソコンからできるようになりました！

スポーツの力で元気なまちづくりを目指します！



教育部理事 高木 淳司
スポーツ推進課、国スポ・障スポ大会推進室

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025に向けて、市全体で機運を盛り上げ、みなさんの記憶に残る大会になるよう、準備を進めます。

ホッケーの盛んなまちとして、全国に米原市の魅力を発信します。

国スポ・障スポを契機にスポーツへの関心を高め、こどもから大人まで、誰もが気軽に親しんでいただける機会を創出することによって、健康増進や体力向上につなげ、元気なまちづくりを推進します。

POINT! ✓ 10月19日(土)に3回目となる「ジョイスポパーク」を開催します。楽しんでいただけるイベントが盛りだくさんなので、ぜひご家族みなさんでお越しください！

特集3 アツく宣言！今年はコレ！！

ミッション

部長のMISSION

市政各部門の責任者である部長が、令和6年度、いかなる「想い」でどのような目標を重点とし、どう事業に取り組むのかを明らかにします。

また、ぜひ市民の皆さんに使っていただきたい制度などもご紹介します!!

図 市 政策推進課 ☎53-5162 図53-5148



長年置き忘れていた人を動かす力を持つ夢を市民といっしょに！

政策推進部長 川瀬 直亜
広報秘書課、防災危機管理課、政策推進課、行政経営改革室、デジタル未来推進課

人口減少の流れを変えるため、量から質の政策へ!!
若者の意識やニーズを把握し、施策への反映を図ります。
また、自治体DXや行財政改革を推進し、将来を見据えた持続可能な市民サービスへと転換します。
米原駅周辺地域のまちづくりについては、米原駅東口周辺まちづくり用地・旧米原庁舎跡地の利活用など、地の利を生かして民間の投資を呼び込み、都市機能の強化を進めます。

POINT! ✓ 米原駅東口にくわえ、旧米原庁舎跡地利活用も動き出します！
✓ 自治会館にもWi-Fi電波を飛ばしませんか?「自治会集会施設情報通信ネットワーク環境整備費補助金」をご利用ください(詳しくは裏表紙へ)

人権が尊重され、平和を大切にするまち
健全で安定した財政のまちを次世代につなぐ



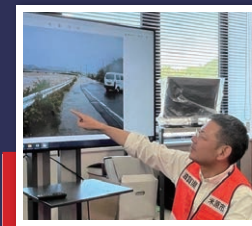
総務部長 宮川 巖
総務課、財政課、契約管財課、人権政策課

滋賀県総務部長要望協議の様子

外国語通訳による生活支援や国際交流など多文化共生社会に向けた取り組みや、自治会運営や防災対策など幅広い分野で女性活躍を応援する取り組み、令和5年度からスタートしたパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の推進により、多様な価値観を認め合い、一人ひとりの人権を大切にしたい暮らしやすいまちづくりを進めます。

また、社会情勢の変化に柔軟に対応していくための財源確保や行財政改革に力を入れ、健全な財政基盤を持つふるさとを次世代に引き継げるよう取り組みます。

POINT! ✓ 不安や悩みに対する相談体制を充実し、生きづらさを抱える女性が一時的に気持ちを整理するための場所を新たに確保します。



災害から命と暮らしを守る
安心安全なまちをつくります！

危機管理監 高橋 淳一
防災危機管理課

今後の人口減少を見据え、将来的にも消防防災力が維持できる消防団に組織を再編します。

また、地域防災リーダー登録制度を新たに設け、防災の知識がある消防官や看護師を辞めた方や防災士の方に登録していただき、自主防災組織との連携により地域の防災力の向上を図ります。

原子力災害に備えて、安定ヨウ素剤を適切なタイミングで服用できる体制を維持するとともに、広域避難計画を市民委員会とともに策定します。

POINT! ✓ 地震発生時の住宅火災を防ぐため、揺れを感じし電気を止める感震ブレーカーの設置補助制度「感震ブレーカー設置事業費補助金」をぜひご活用ください！(詳しくは裏表紙へ)

循環型社会と持続可能な地域づくりを進め、「住みよさ実感！」を高めます



市民部長 坂 仁美

地域振興課、地域振興課(山東支所)、伊吹・近江市民自治センター、市民保険課、税務課、環境政策課

本庁舎に設置した給水スポット

持続可能な地域生活を支えるための、自治会活動や地域コミュニティの強化に向けた取り組みと、公共交通の利用促進を図ります。

また、市民・団体・事業者等と地球温暖化の問題意識を共有し、活動を支援することで、市内全域で脱炭素社会づくりを推進し、デジタル化と、利用者にとって効率的・効果的な窓口運営により、市民サービスの向上を図ります。

さらに自主財源の確保や適正かつ公平な賦課徴収、安定的な財源の確保に努めます。

POINT! ✓ マイボトルで利用できる「給水スポット」を米原市役所本庁舎他、公共施設などで増設中！
✓ 「スマートエコハウス普及促進補助金」等脱炭素社会の実現に向けた支援制度をご用意しています。詳しくはP4、5「脱炭素特集」をご覧ください。



各部の今年度の目標を紹介しました。急激な人口減少・少子高齢化、DX化、地球温暖化、防災・減災対策などの様々な課題に向き合い、市民の安全安心を守り、未来への希望が持てるまちとなるよう、市役所が一丸となって施策を進めていきます。

市では、市民の暮らしを支え、持続可能な地域づくりに向けた補助金等を用意しています。増加する空家の対策としては、「空家バンク」に登録した場合の奨励金や、自治会が地域ぐるみで空家対策を行う際に、経費を補助する制度も創設いたしました。家庭における脱炭素化を推進するため、「置き配ボックス」の設置費用を支援する補助金も新たに設けています。

この他の補助金を分かりやすく一覧表にまとめ、公開していますので、ぜひご活用ください。

米原市長 車尾道雄